

戦後の出発

1945年以後 混乱と希望の時代
Departure from the War - From 1945
The Aftermath and Sprouting Hope



村井正誠《天使とトピア》1951年頃
油彩、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵

戦争を経験した芸術家たちによる新たな表現への探求を紹介。
戦後美術の多様な展開を、当館の名品を通してたどります。

1950年代の日本は、敗戦を経験した芸術家たちが戦後の生き方や表現の仕方を求めて模索していた時代といえるでしょう。

戦争をあからさまに見つめる作品や、まなざしを自分の身近なものへと向けた作品がある一方で、具象とも抽象ともつかない作品も多く描かれました。50年代も後半になると、社会の秩序が徐々に回復されるのとは対照的に、「非定形」という意味の「アンフォルメル」という抽象表現が優勢になっていきます。本展では、このように多様に展開された1950年代の芸術を当館の洋画作品を中心に紹介します。

■無料音声ガイドの貸出し

本展では、音声ガイドによって主な作品の解説をお聞きいただくことができます。

■担当学芸員によるギャラリー・トーク

2013年1月27日(日)、2月16日(土) 各回午後3時から3時30分



斎藤義重《鬼》1957年
油彩、板 神奈川県立近代美術館蔵

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 2013年1月12日(土)-3月24日(日)

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1 tel. 0467-22-7718

休館日：月曜日(ただし1月14日、2月11日は開館)

開館時間：午前9時30分-午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般 250円(団体150円)、20歳未満・学生 150円(団体100円)、
65歳以上と高校生 100円

※()内は20名以上の団体料金です。

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

その他の割引につきましてはお問い合わせください。

※ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日(今回は2月3日、3月3日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。

主催：神奈川県立近代美術館



海老原喜之助《友よさらば》1951年
油彩、カンヴァス 神奈川県立近代美術館蔵